



先進事例地区を視察してきました。

2月27日に、会長以下10数名で、J R芦屋駅周辺地区のまちづくりを視察してきました。鈴蘭台駅周辺の整備を考える上での事例研究として行いましたので、ご報告いたします。

J R 芦屋駅前地区の概要

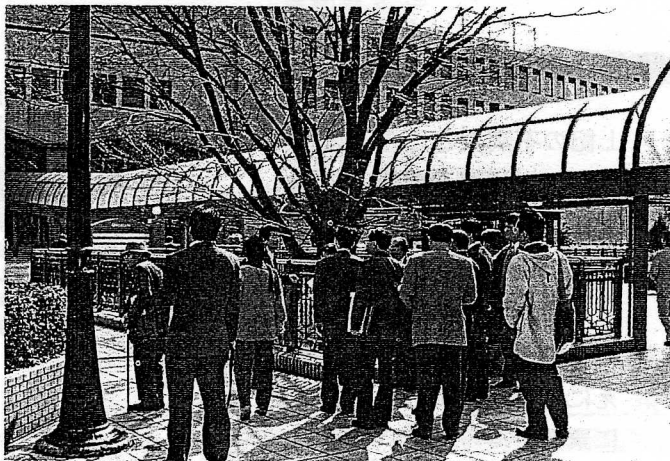
- J R 芦屋駅前は、駅舎と鉄道敷きによって南北に分かれています。
- 現在、再開発事業等によりまちづくりが進んでいるのは駅北側になります。
- 駅周辺地区の市街地再開発事業は、昭和54年頃から始まり、現在までに4地区の市街地再開発事業が完了し、1地区が事業中となっています。
- J R 芦屋駅前には、J R 所有の駅ビルが立地しており、都市計画道路を挟んで駅前広場を囲むように3棟の建物が建っており、都市計画道路と線路敷きの間にも3棟の建物と駅ビルが並んでいます。
- 駅前広場を挟む3棟の建物は、2階の高さにある歩行者デッキで結ばれています。



■ 歩行者デッキが駅舎・駅ビルと再開発ビルを結んでいる。

視察の内容

- 芦屋市役所の担当職員の方の案内で、地下駐車場、歩行者デッキ、そして再開発ビルを実際に歩きながら、説明を受けました。
- また、大原第2地区市街地再開発組合の理事長さん、副理事長さんからもお話を聞くことが出来ました。
- 短い時間でしたが、商業施設の配置やデッキによる回遊動線の工夫、これまでのご苦労など、貴重なお話をお聞きすることができ、非常に有意義な視察を行うことができました。



■ 芦屋市職員の方に案内していただきました。

お問い合わせ先

鈴蘭台駅周辺整備についてのご意見、ご要望があれば下記までお寄せください。

鈴蘭台駅周辺整備を考える会事務局

(神戸市北区役所まちづくり推進課)

〒651-1114 北区鈴蘭台西町1丁目25-1 電話 593-1111 (内線213)